



わん(ごみだより)

R8. 1月

担任、立苑、竹森

「明けましておめでとう
ございます。」

(今月のねらい)

・色はお話を聞いて、イメージをたけ
ながらその気になつて発欲的にあ
そぼう。又、パンツなどのめそびの中
で、触れ合い、見せられ、愛される
喜びを十分に味わいながら、自立
へと促していこう。



〈お子さんの姿〉・長かにお正月のお休みが明け、元気に登園して来
 お子さん達は、ひとまわり大きく成長したなあと思えるほど、言葉
 が一段と出るようになって、おこらそうと涙山、食べたのか
 ぶくらとして身体が大きくなって、うれしく思います。そして、笑顔
 いっぱいに登園してくれるお子さん達の姿に、“ああ、おいば
 らう。”と、力が湧いてきます。元氣いっぱいのお子さん達は
 少しずつ、私達大人のそばを離れ、お友達を意識し、求
 め始めだし、離ればなれ…自立へと向かっています。それがうれ
 しくもあり、ほろにかなしくもあります。けれど、みのお子さん
 達は、まだまだ小さな小船です。大きな海へ自分の小
 船をこぎだそうとする勇気を奪ひ、はたは、荒波にもまれ
 た時は少しでも帰、て来れるよう、私達大人はいつでも
 安心出来る心の港でありたいと思います。

今年度も余すところ3ヶ月足らずとほりま(たか)お子さんの成長する姿をいかり見つめ、小さはこむ喜び合いながら、みんなを楽しくてあそんでいきたいと思ひます。

＝ どうぞ、よろしくお願ひ致しまあ。＝



＜生活リズムと生活習慣を取り戻す＞

・お正月の長いお休みの間に、生活リズムが変わってしま
てはいないでしょうか。朝がなかなか起きられない、
機嫌が悪くて、朝ごはんが進まない、などはないか。
しめいか、しめいかと眠り、しめいかと食事をして、しめいかと
遊ぶというリズムが崩れてしまうと、うらうらたり、きり
きりたり、ちねとのこと泣いたり、体調だけでなく

情緒のバランスも崩れがらにほります。そうすると、今まで
意欲的に出来ていたことが出来なくなったり自分とほう
とろな気力が出てこなくなったりします。今一度、生活リズム
を整えていきながら、生活習慣を取り戻していきたいと思います。

お...ね...が...い (よくおしゃしめ)

・上着やスポン、肌着などに右前のほいものの
増えています。お友達と同じものか、あ・に・りはす
のに、必ず右前を替えて持たせて下さい。

・ つめが伸びているから、と見てあげ、伸びている時は切、てあげて下さい。(おまじのつめは伸びるの早いよ)

